

4月23日には前号でお知らせできていなかった柔道県総体東播地区予選(個人戦)が行われました。男子66kg菊川選手(2)、

81kg北口選手(2)、90kg高橋選手(3)、100kg上野選手(2)、100kg超級神戸選手(3)、女子48kg横山選手(3)、57kg増田選手(3)、63kg内田選手(1)が優勝。男子60kg栄選手(1)、90kg内橋選手(3)、女子70kg中畑選手(3)が2位、男子60kg和田選手(1)が3位に入ったそうです。1年生も加わり、6月の県総体を目指します。頑張ってください。また、



毎週のように試合のある陸上競技部は兵庫県リレーカーニバルに出場。高校男子ハンマー投で山口選手(3)が60m07の自己新記録で優勝を飾り、翌日の神戸新聞運動面に取材内容が掲載されました。安定した記録を残せており、試合経験が深まれば一気に記録を伸ばしてくれることと思います。また同種目では、伊藤選手(3)も2位に入りました。試合内容は苦戦しましたが、仕上げてくれると思います。他には、同種目4位の須田選手(2)、高校一般男子走幅跳において7位長谷川選手(1)、8位足立選手(1)と二人の1年生が入賞し、今後に期待を持たせてくれました。メインの4×400mリレーは、ケガや体調不良でメンバー4人ギリギリで臨み、何とか決勝まで残りましたが、バトンミスに泣き失格となってしまいました。良い走りはできていたようなので、課題を克服し、総体に向け頑張ってください。女子ソフトテニス県総体東播地区予選は個人戦が行われ、高見選手(3)と大西選手(3)のペアが県大会出場を決めたようです。おめでとうございます。団体戦は29日ということでこちらも頑張ってください。男子は雨天で30日に延期になりました。24日予定されていた野球も29日に延期。今週末は、卓球、剣道を加え、総体予選が目白押しです。剣道は1年生の入部により、久しぶりの団体戦出場となります。悔いのない戦いをしてほしいと思います。頑張ってください。

4月27日には、学校家庭クラブ入会式、総会、生活科学科集会がありました。学校家庭クラブは「創造、勤労、愛情、奉仕」の基本精神のもと、「家庭生活や地域社会の問題点を探り、その改善向上を目指して活動する組織」という定義で全国的な活動を展開しています。その一員として自覚ある行動と研鑽を重ねる努力をお願いします。



私自身、阪神淡路大震災での避難所経験は「衣・食・住」のありがたさと当たり前の生活の大切さを実感することになった経験だっただけに、まさにそのことを探究、研究する学科としての素晴らしい活動を行っている生活科学科の活動を広く知ってもらいたいと思っています。1年生からの力強い入会の言葉もあり、大いなる期待を持ちました。さらに、3年生が昨年行ってきた課題研究の発表には、今までの同じ活動ができなかったことにより自分たちで考え、行動する習慣が身についたとの私が日頃から言っていることを体現してくれている言葉も聞こえ、嬉しく思いました。徳平学科長からは、実習の回数が増えるのではなく、その実習をいかに大切にしていっていかで身につくものも変わるので、校外実習も含め、その実習に臨むに当たり、準備、計画といった経験だけではない部分においても考えて行動してほしいとの言葉もありました。今年1年素晴らしい活動となるようお願いします。



社高校前のバス停付近の道路、そして本校の前庭に咲くつつじもこれから本番を迎えそうです。年によって色も若干違うような気もするのですが、鮮やかなピンクと白をイメージしていましたが、今年はやや薄く感じます。連休明けにはもう少し鮮やかになっているのでしょうか。これから迎える青葉の季節と共に楽しみます。

連休中も感染防止対策に努め、疲れのある人は少し自分のペースを取り戻し、大会のある人は悔いの残らないように最後まで諦めない戦いをしてください。よろしくお祈りします。